

近年、世界各地でSARSや鳥インフルエンザといった新興・再興感染症が勃発し、テロリズムが多発するなど、国際的な公衆衛生上の危機が懸念されているため、世界保健機構（WHO）では2005年、24年ぶりに国際保健規則（IHR）を大幅に改正し、2007年6月15日から発効させた。主な改正点は、管理対象を黄熱、コレラ及びペストの3疾患から、原因を問わず、国際的な公衆衛生上の脅威となりうるあらゆる事象（PHEIC）へと拡大したことである。緊急事態の迅速対処を目的としてWHOがPHEIC対策の中核になるとともに、加盟国では国内の日常衛生管理やPHEIC発生時の初動対応に所定の能力が求められるようになった。我が国でも、既存の健康危機管理指針等を利用しつつ、PHEIC管理体制の整備を進めている。

トピックス 1 国際的な公衆衛生上の危機に対処する保健規則が発効

近年、世界各地で新興・再興感染症が勃発し、テロリズムが多発するなど、国際的な公衆衛生上の危機が懸念されている。この状況に対処すべく、世界保健機構（WHO）は国際保健規則（IHR: International Health Regulations）を24年ぶりに改正し（2005年、以下IHR2005）、2007年6月15日に発効させた。

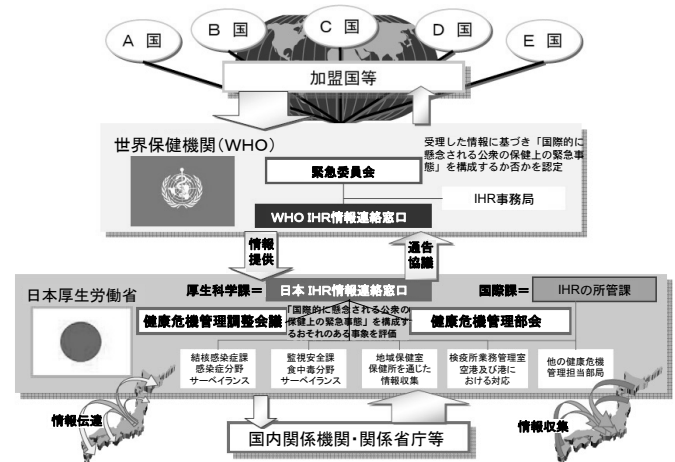
当規則はWHO憲章第21条に基づく国際規則であり、国際的な公衆衛生上の問題となる緊急事態に迅速に対処することを目的としている。1951年に国際衛生規則（ISR）として制定され、1961年に現在名に改正された後、2度の改正によって（1973年及び1981年）、その管理対象を黄熱、コレラ及びペストの3つの感染症に定めた。しかし、昨今の重症急性呼吸器症候群（SARS）や鳥インフルエンザ等といった新興・再興感染症の勃発や、テロリズムへの対策強化の必要性が指摘され、2005年の大幅な改正の運びとなった。

IHR2005での主要な改正点は、その管理対象をこれまでの上記3疾患から、Public Health Emergency of International Concern（原因を問わず、国際的な公衆衛生上の脅威となりうる、あらゆる事象、以下PHEIC）として、疾患を限定せず、国際的な公衆衛生管理において重要なすべての事象に拡大したことである。PHEICの要件としては、(1)公衆衛生上の影響が大きいか、(2)異常あるいは予期しないものか、(3)国際的な拡大について有意なリスクがあるか、(4)国際交通や貿易の制限に至る有意なリスクはあるか、の4項目が挙げられている。したがってPHEICには、感染症に限らず化学物質や放射性物質などによる疾病の集団発生も含まれ、またその発生源も自然発生的なものからテロリズムや不慮の事故等などが含まれる。その

中でも特に、国際的な公衆衛生上深刻な影響を及ぼす事象として、新たに天然痘、ポリオウイルス感染に起因する小児マヒ、新型ヒトインフルエンザ、SARSなどの感染症が指定されている。

WHO加盟国でPHEICが発生した場合、下図に示すように、その発生国のIHR情報連絡窓口がWHOに通告し（PHEICとして評価された後24時間以内）、WHOはその通告内容に応じてPHEIC拡大防止のための迅速な手段を講じることになっている。このような情報収集ルート of 明確化により、WHOはPHEIC発生国やその他のWHO加盟国が実施すべき保健措置に関する暫定的及び恒常的勧告を出すことができるようになった。その一方で、WHO加盟各国は国内の日常衛生管理やPHEIC発生時の初動対応に関する所定の能力が求められることになった。IHR2005の発効を受けて我が国も、既存の健康危機管理指針等を利用しつつ、PHEIC管理体制の整備を進めている。なお、我が国においては、厚生労働省大臣官房厚生科学課が上記の連絡窓口を担当している。

改正国際保健規則（IHR2005）に基づく主な情報の流れ概要図



- 参考 1) 世界保健機構（WHO）International Health Regulations. <http://www.who.int/csr/ihr/en/>.
 2) New International Health Regulations come into force. Eurosurveillance weekly release. June 7, 2007. <http://www.eurosurveillance.org/releases/index-02.asp?display=ew>.
 3) 第2回厚生科学審議会健康危機管理委員会（平成19年6月5日開催）資料3-1、3-2、3-3 <http://www.mhlw.go.jp/shingi/2007/06/s0605-3.html>.